

#### 4.案内情報サインの現状と課題

##### (1)既存のコース案内板

①【国道118号と広域農道との交差点にあるコース案内板(会津若松管内)】



②【大川緑地休憩施設にあるコース案内板(会津若松・喜多方管内)】



③【濁川河川公園にあるコース案内板(喜多方管内)】



④【道の駅「喜多の郷」にあるコース案内板(喜多方管内)】



(2)既存案内板の表示内容(情報等)及び表示方法

案内板の番号		①	②	③	④	⑤
表示内容 (情報等)	コースの路線名称	会津若松熱塩温泉自転車道	大川喜多方Sロード 会津若松熱塩(自)	会津若松熱塩温泉自転車道	会津若松熱塩温泉自転車道	大川喜多方Sロード 会津若松熱塩(自)
	コースの表示範囲	会津若松建設事務所管内	全体コース	喜多方建設事務所管内	喜多方建設事務所管内	全体コース
	コースの距離表示	全長 L=50.8km	約47km、約3時間	表記なし	表記なし	L=4+19+24=47km
	コースの道路情報(高低差)	—	—	—	—	○
	コース周辺の道路名	—	—	○	○	○
	休憩施設情報(トイレ等)	○	○	○	○	○
	民間施設情報(コンビニ等)	○	—	—	—	○
表示方法	観光案内情報	○	○	○	○	○
	ピクトグラム表示	○	○	—	—	○
	外国語表示	—	○	—	—	—
	写真貼付(建物等)	○	—	○	○	○
問い合わせ先	—	—	○	○	○	

⑤【熱塩温泉入口休憩施設にあるコース案内板(会津若松・喜多方管内)】



##### (3)案内情報サインの現状と課題

既存案内板の内容を踏まえて、案内情報サインの現状と課題を記述する。

###### 〈現状〉

- ・自転車道線としての名称、全長距離などが統一されていない。
- ・自転車利用者に現在地や目的地の位置を知らせる情報がない。
- ・コースの地形情報(高低差等)が不足している。
- ・民間施設情報(コンビニ等)が記載されている案内板がある。
- ・コース周辺の観光案内情報が統一されていない。
- ・ピクトグラム、外国語表示されている案内板が少ない。

###### 〈課題と対応策〉

- 自転車利用者へ統一された道路情報や位置情報を提供することで、より安全で効率的な走行を促す。
- コンビニ等の民間施設は廃止されても更新は難しい。
- 文化財、神社仏閣などを一定の範囲内で掲載することで、地域の周遊性を高める。
- 外国人などの利用者に対する利活用や便宜性を図る。

上記の事項をもとに、今後の利活用について検討が必要である。